しずおかスポーツ産業ビジョン 概要版

計画期間：令和７年～令和17年

ビジョン策定の背景

- 国では「日本再興戦略2016」において、スポーツ産業の市場規模の拡大を掲げ、**スポーツの成長産業化を推進。**
  [5.5兆円(2015年) ⇒ 15兆円(2025年)]
- 本県のスポーツ資源や企業が集積する環境等、**スポーツの成長産業化に向けた条件が整っている。**
- 新しくスポーツビジネスを創出するためには、本県が有する**多種多様な地域資源と県内外の企業・スタートアップが持つ力を融合させることが重要。**
- 本ビジョンにおいて、10年後に本県が目指すべき姿を定めるとともに、**県・市町・民間それぞれが取組むべき施策をとりまとめる。**

10年後の本県の目指すべき姿・目標（KPI）

目指すべき姿

「スポーツ・コネクティッド・フィールド」の実現
～ スポーツによって人、企業、地域等が繋がり、新しい価値が常に創造される県 ～

- スポーツ関連ビジネスが根付き、**産業の新機軸として経済が活性化されている地域**
- スポーツを核として、様々な主体が融合し、**常に新たなイノベーションが創出される地域**
- ビジネスにより生み出された収益が地域に還元され、**持続的なスポーツ環境が確保された地域**
- **スポーツを支える様々な人材が地域において育成**され、スポーツにより夢を描くことのできる地域

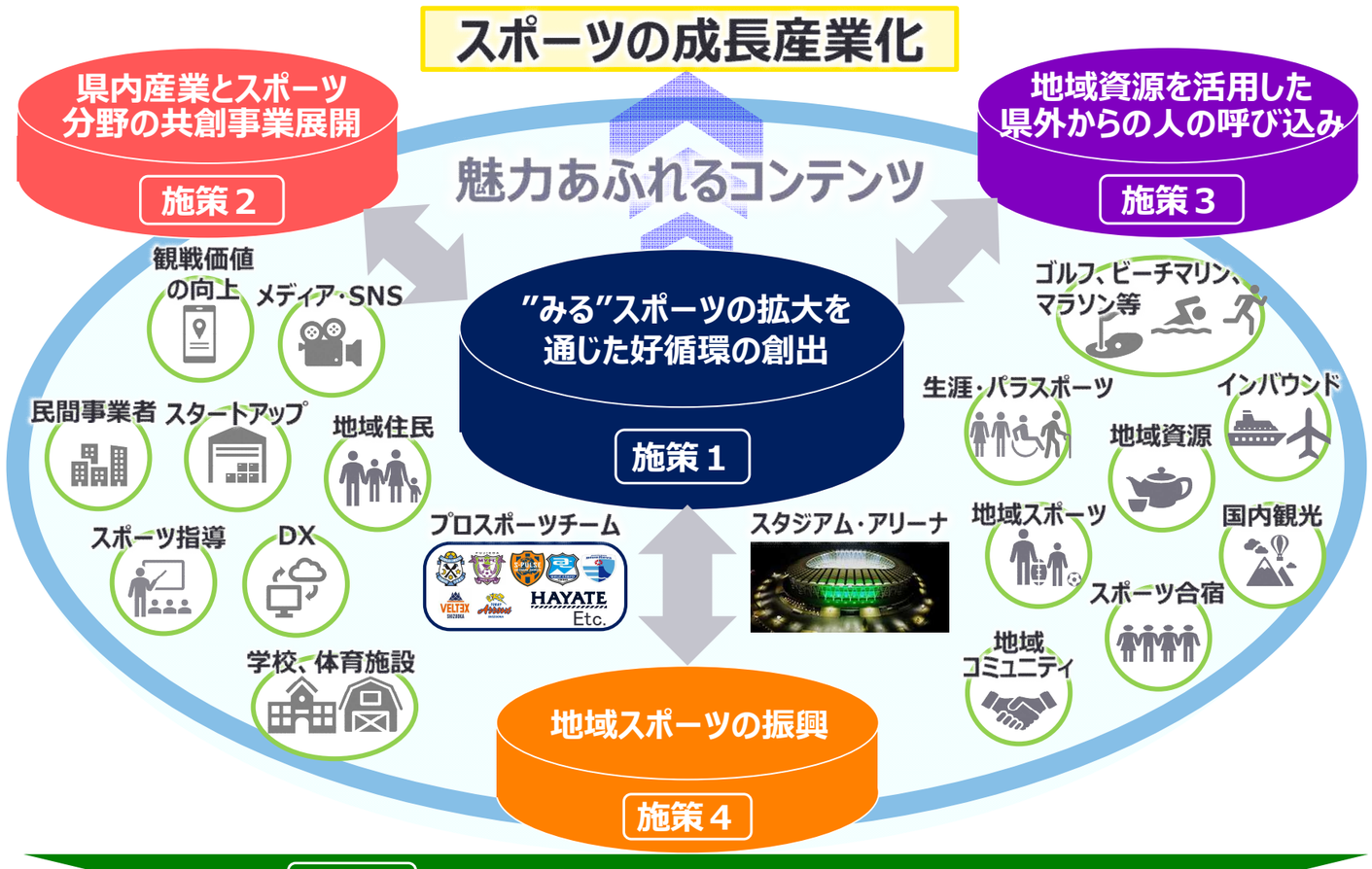
目標

項目	現状	10年後
しずおかスポーツ産業市場規模	2,863億円	4,700億円
施策１ "みる"スポーツの拡大を通じた地域への好循環の創出	646億円	1,053億円
施策２ 県内産業とスポーツ分野の共創事業展開	－ 億円	123億円
施策３ 地域資源を活用した県外からの人の呼び込み	1,210億円	1,971億円
施策４ 地域スポーツの振興	550億円	891億円
施策５ スポーツを支える人材育成	現時点では市場が限定的であるため、市場規模として算出が困難	

（各施策の市場規模は、達成度合いを測るための指標であり、施策１～４の合計と全体額は一致しない）

施策の方向性・具体的な取組内容

施策	方向性	取組（県 市町 民間）
施策１ "みる"スポーツの拡大を通じた地域への好循環の創出	"みる"スポーツの魅力向上により、市場規模の拡大や地域活性化につなげる好循環を創出	県 チームの経営力強化支援（企業版ふるさと納税を活用した支援策検討） 県市民 スタジアム・アリーナの改修整備を通したまちづくり　ほか
施策２ 県内産業とスポーツ分野の共創事業展開	スポーツチームをはじめとする県内のスポーツ資源や、県内産業との融合による新たな産業創出	県 スポーツプラットフォーム構築、プラットフォームを活用したイノベーション促進 民 スポーツプラットフォーム参画、イノベーション創出　ほか
施策３ 地域資源を活用した県外からの人の呼び込み	豊富なスポーツ・観光資源を活かしたスポーツツーリズムの推進による交流人口の拡大	県 担い手となるスポーツコミッションの体制強化 市 地域コミュニティの維持と伝統・文化の発信 民 高品質なスポーツツアー・ホスピタリティの開発　ほか
施策４ 地域スポーツの振興	・部活動の地域展開に向けたスポーツ環境の整備 ・スポーツを通じたコミュニティ形成によるWell-beingの向上と健康寿命の延伸	県 データを活用した健康づくりプログラムの研究・開発 市 地域展開の受け皿づくり 民 地域SCの設置、充実化 選手やコーチによる指導　ほか
施策５ スポーツを支える人材育成	支える人材の活用を通じた「する」「みる」スポーツの拡大	県 アスリートのキャリア形成に対する意識啓発 県民 官民が連携したアスリートのキャリア支援スキーム構築 民 アスリート雇用の促進　ほか

施策展開の概念図

プロスポーツを中心とした"みる"スポーツの拡大に先行して取り組むことにより、その成果を地域スポーツの振興などの他施策に波及させる好循環を創出